

## サテライトセミナー：10月6日(金)18:00~20:00

### ■サテライトセミナー1「未来の臨床検査（仮題）」

演 者：Roche Diagnostics

本講演では、未来の臨床検査（仮題）の題名のもと、検査室の業務改善・拡大に貢献する新たな技術をご提案致します。

ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

### ■サテライトセミナー2「スペシャリストに学ぶ。あなたにできるサイバーテロ対策は？」

第1部：医療現場を襲うサイバーテロの事例とその対策

～エンドポイントセキュリティとその効果、EOINT™システムを例に～

演 者：二宮 秀一郎（Musarubra 株式会社 Trellix ソリューションズエンジニア  
本部 第二エンタープライズ SE 部）

第2部：3省2ガイドラインからみる直ちに行うべき3つの対応

～デバイス可視化の重要性とその手法～

演 者：谷脇 俊之（東京エレクトロニクス株式会社 クラウド IoT カンパニー エッジクラウドソリューション部）

医療機関でも頻発するランサムウェア事件を紐解くと、突如として被害者になるだけでなく、プラス・セキュリティ知識の不足が犯罪者を手助けする結果にもなりかねないことがわかってきました。本講演が御施設の受けるサイバー攻撃リスクの再確認と、被害を未然に防ぐ手立てを講じるきっかけになれば幸いです。

第一部の講演では、過去の被害事例を踏まえ、医療現場においてエンドポイントセキュリティがどのように効果を発揮するかを日本電子の JE0INT™システムも例に解説します。

第二部の講演では、3省2ガイドラインから、デバイス可視化の重要性と職場ですぐできるセキュリティ対策の手法について説明します。

日本電子株式会社

### ■サテライトセミナー3「エイアンドティー サテライトセミナー

—未来は今、ここにある—

1) 大学病院臨床検査部門のあり方

演 者：横田 浩充（慶應義塾大学病院臨床検査技術室 室長）

2) 臨床検査の将来展望 —がんゲノム医療と検査—

演 者：松下 弘道（慶應義塾大学医学部臨床検査医学 教授 /  
慶應義塾大学病院臨床検査科 診療科部長）

近年の医療の進歩に伴い、臨床検査部門はその変化（大学病院においては細胞療法、生殖医療業務への支援、ゲノム医療への展開・網羅的遺伝子解析、タスクシフト業務への対応）に即応していく必要がある。一方で病院経営の視点からは臨床検査部門を取り巻く環境は厳しく、マンパワーの有効活用、創意工夫のなかで、診療に貢献して行かなければならない。このような背景において、採血・生体検査の

待ち時間の短縮、精度確保された臨床検査結果の報告、診療・患者ニーズを捉えた部門の運営、チーム医療の実践が必要とされる。また同時に、大学臨床検査部門ならではの先進的検査の開発・導入、社会貢献、人材の輩出への取り組みが求められる。

当セミナーでは、上記に対する私たちの取り組みと、臨床検査領域の将来展望として期待されるがんゲノム医療の現状について紹介したい。

株式会社エイアンドティー

#### ■サテライトセミナー4「臨床検査の精度と信頼性 ～精度保証に魔法をかける～」

本セミナーでは「臨床検査の精度と信頼性 ～精度保証に魔法をかける～」と題し、3名の演者にご講演いただく予定です。

オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社